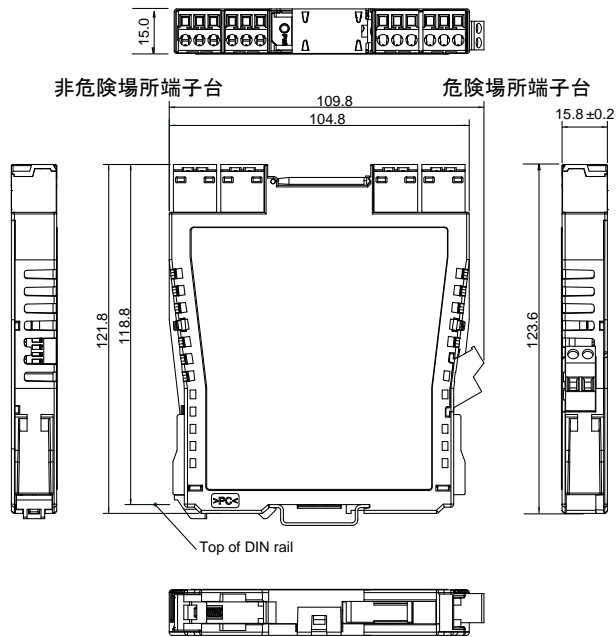
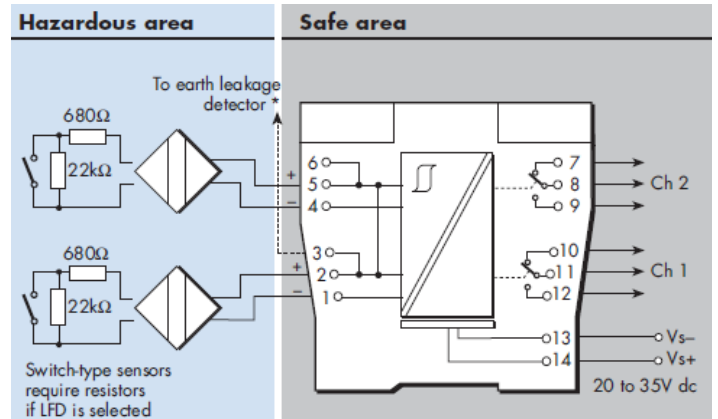


# MTL5516C 2チャンネル、LFD(配線異常)検出機能付

## I. 外形寸法図(mm)



## II. アプリケーション例



## III. 仕様

### 概要:

MTL5516Cは危険場所設置の最大2つの近接スイッチ又はドライ接点入力を安全場所側にリレーにて出力します。配線異常検出 (LFD) を選択しますとモジュール上部に表示されます。各チャンネルごとに出力反転が可能です。出力リレーにはC接点 (フェンシオハ) リレーを使用しています。

### 1. チャンネル数

2

### 2. 接点スイッチ設置場所

Zone 0, IIC, T6 危険場所  
Div. 1 Group A, 危険場所

### 3. 近接スイッチの設置場所

Zone 0, IIC, T4-6 危険場所、本安認定品  
Div. 1, Group A 危険場所

### 4. 危険場所入力

近接入力、BS EN60947-5-6: 2001 規格準拠 (NAMUR)、又は接点スイッチ入力

### 5. スイッチ印加電圧

7.0V~9.0VDC、出力インピーダンス(1kΩ±10%)

### 6. 入出力動作特性(出力反転の場合逆動作)

リレー励磁>2.1mA (<2kΩ) 入力スイッチ回路電流  
リレー非励磁<1.2mA (>10kΩ) 入力スイッチ回路電流  
ヒステリシス: 200μA (650Ω)、標準

### 7. LFD(配線異常)検出機能(選択時)

ユーザー選択: モジュール上部スイッチにて、  
配線異常時: LED点灯、出力はOFF  
断線警報ON: <50μA、断線警報OFF: >250μA  
短絡警報ON: <100Ω、短絡警報OFF: >360Ω

【記】接点スイッチ使用時の配線異常検出には図示の抵抗の取付が必要  
(直列に500~1000Ω; 並列に20kΩ~25kΩ)

端子番号	機能
1	入力 -ve (Ch 1)
2	入力 +ve (Ch 1)
4	入力 -ve (Ch 2)
5	入力 +ve (Ch 2)
6	地絡検出用
7	NC接点 (Ch 2)
8	共通 (Ch 2)
9	NO接点 (Ch 2)
10	NC接点 (Ch 1)
11	共通 (Ch 1)
12	NO接点 (Ch 1)
13	電源 -ve
14	電源 +ve

### 8. 安全場所出力

単極、C接点、誘導負荷は抑制素子を取付要  
応答時間: 最大10ms  
接点容量: 250Vac, 2A, cosΦ>0.7  
40Vdc, 2A, 付加抵抗

### 9. LED表示

緑色: 電源ON表示  
黄色: 2つ、チャンネル出力励磁時 ON  
赤色: 2つ、LFD(配線異常)検出時 ON

### 10. 最大消費電流

35mA (24Vにて)

### 11. モジュール内の発熱電力

0.84W (24Vにて)

### 12. 安全保持定格

Vo=10.5V, Io=14mA, Po=37mW, Um=253V rms又はdc

改訂:

プロジェクト名:	クーパー・インダストリス・ジャパン 株式会社	名称	MTL5516C Specification		
ユーザー名:	TEL: 03-6430-3128 FAX: 03-6430-3129	サイズ	FSCM NO	図面番号	改訂
JOB NAME:	発行日: 2010/8/17	SS-MTL5516C(J)			
Ref no.:	承認 K.T	作成者 I.S	縮尺 N/A	シート	1 / 1